



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 日本史

page 1/4

1	シベリア出兵から戦後50年へ 北川四郎 著	B6判上製／428頁 定価（本体価格2913円+税） 1995年6月刊 ISBN 978-4-8460-0027-1	傀儡国家・満州国。その外交部で、中国・旧ソ連との軋轢に抗しながらノモンハン事件後の国境確定調査という特種な業務に携わった著者が戦後50年を機に生々しく蘇らせた秘史を中心に外交、国境、民族、平和などのテーマが、得意な蒙古語を駆使して展開される。	冊
2	シベリアの『日本新聞』 ——ラーゲリの青春 落合東朗 著	四六判上製／282頁 定価（本体価格2000円+税） 1995年8月刊 ISBN 978-4-8460-0028-8	ひとりでも多くの日本共産党入党者を生むことを意図し、ソ連が日本人捕虜に与えた「日本新聞」。当時この新聞を読んでいた著者が、日本人抑留者のシベリア民主運動について検証する。	冊
3	近代日中関係の基本構造 ——日中摩擦の起源とマッケ一条約 判澤純太 著	四六判上製／490頁 定価（本体価格4000円+税） 1997年11月刊 ISBN 978-4-8460-0045-5	実証主義的政治史学のアプローチにより、国家主権を模索する各政治アクターの相関関係を分析することによって、近代中国の大きな三つの時期を政治史的に統合しようとする試み。	冊
4	犬養毅 ——リベラリズムとナショナリズムの相剋 时任英人 著	四六判上製／270頁 定価（本体価格2500円+税） 1991年10月刊 ISBN 978-4-8460-0047-9	5.15事件に斃れた反骨宰相の実像。波濤の生涯を生きた信念の人の思想と行動を分析する。	冊
5	魏志倭人伝の解明 ——西尾幹二『国民の歴史』を批判する 藤田友治 著	四六判上製／227頁 定価（本体価格2000円+税） 2000年10月刊 ISBN 978-4-8460-0177-3	魏志倭人伝は歴史資料に値しない、この西尾幹二『国民の歴史』発言に在野の学究・藤田友治が徹底論駁。最新の調査結果を踏まえ、倭人伝の全貌を明らかにする。	冊
6	乃木「神話」と日清・日露 嶋名政雄 著	四六判上製／255頁 定価（本体価格2500円+税） 2001年3月刊 ISBN 978-4-8460-0257-2	日本陸軍参謀本部が編纂した日清・日露の戦史を検証し、乃木希典の「神話」が戦史改竄の末に捏造されたことを明らかにする戦史論。	冊
7	B29墜落【増補版】 ——米兵を救った日本人 草間秀三郎 著	四六判上製／276頁 定価（本体価格2000円+税） 1999年7月刊 ISBN 978-4-8460-0266-4	昭和20年3月、東京大空襲に参加したB29爆撃機が茨城県筑波郡に墜落。当時小学二年の著者は生存米兵三人を目撃。五十余年を経て、墜落機尾翼の番号を手掛りに米兵のその後を究明する。99年刊の増補版。	冊
8	検証・龍馬伝説 松浦玲 著	四六判上製／352頁 定価（本体価格2800円+税） 2001年12月刊 ISBN 978-4-8460-0289-3	『竜馬がゆく』に欠落するものは何か。誤伝累積の虚像を粉碎し、正確な史料を縦横に駆使した実像を提示。司馬遼太郎、津本陽など文学作品における御都合主義を鋭くあばく。	冊
9	平民社の時代 ——非戦の源流 山泉進 著	四六判上製／406頁 定価（本体価格3000円+税） 2003年11月刊 ISBN 978-4-8460-0336-4	1903（明治36）年、日露開戦の気運が高まるなか、非戦論を掲げて孤軍奮闘した幸徳秋水、堺利彦、岩崎革也らの足跡をさぐる。	冊
10	論創叢書4 三国干涉以後 満川亀太郎 著／長谷川雄一 編	A5判上製／334頁 定価（本体価格3500円+税） 2004年3月刊 ISBN 978-4-8460-0337-1	時代の激流に翻弄される帝国日本を凝視し続けた著者の開かれた精神の航跡と、思想を超えた人間交流の記録！貴重な「新発見資料」3篇を付して新装復刊。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 日本史

page 2/4

11	平民社百年コレクション 第1巻 幸徳秋水  山泉進 編・解題	A5変判上製／420頁 定価（本体価格6800円+税） 2002年10月刊  ISBN 978-4-8460-0353-1	平民社創立者の1人である幸徳秋水の3著作を収録する。特に「平民新聞会計報告書」は、社会主義日刊紙の発行のために、幸徳がいかに苦労を重ねたかを如実に知ができる真迫のドキュメント。	冊
12	平民社百年コレクション 第2巻 堺 利彦  堀切利高 編・解題	A5変判上製／492頁 定価（本体価格6800円+税） 2002年12月刊  ISBN 978-4-8460-0354-8	平民社創立者の1人である堺利彦の著作を収録する。「半生の墓」をはじめ、平民社創立前後の事情を語る「非戦論で万朝報を退いた時の事」の回想や、妻・美知の最後の日記までも収めの一冊。	冊
13	平民社百年コレクション 第3巻 安部磯雄  山泉進 編・解題	A5変判上製／410頁 定価（本体価格6800円+税） 2003年2月刊  ISBN 978-4-8460-0355-5	社会主義協会の会長として、また社会民主党の「宣言書」の起草者として、日本の初期社会主義の理論と運動の中心線にいた安部磯雄の著作をまとめた。「理想の人」「社会主義論」の2編と、野球・雄弁に関する論考を収録。	冊
14	欧米人捕虜と赤十字活動 ——パラヴィチーニ博士の復権  大川四郎 編訳	A5判上製／247頁 定価（本体価格5000円+税） 2006年1月刊  ISBN 978-4-8460-0671-6	戦時中の欧米人捕虜虐待問題、最近の旧捕虜の賠償請求訴訟、戦争末期に生まれた「ナチスより残虐な日本」というイメージは、今日でも流布している。欧米の重要な資料を初めて翻訳し、事実の解明と反論を試みた画期的な書。	冊
15	大逆事件の言説空間  山泉進 編著	四六判並製／517頁 定価（本体価格8500円+税） 2007年3月刊  ISBN 978-4-8460-0676-1	事件をめぐり飛びかう言説によって「事実」が構築され定着していく。たんなる無罪論を超え、「情報の権力性」という視点から「大逆事件」を創りだした言説空間の構造にせまる労作。	冊
16	新装版 大逆事件の言説空間  山泉進 編著	四六判並製／517頁 定価（本体価格3800円+税） 2007年9月刊  ISBN 978-4-8460-0677-8	「大逆事件」というフレームアップ。事件をめぐり飛びかう言説によって事実が構築され定着していった。たんなる無罪論を超え、「情報の権力性」という視点から「大逆事件」を創りだした言説空間の構造にせまる労作。	冊
17	日本軍の性奴隸制  鄭鎮星 著／鄭大成・岩方久彦 訳	A5判上製／397頁 定価（本体価格3800円+税） 2008年12月刊  ISBN 978-4-8460-0695-2	従軍慰安婦問題の本質とは何か。韓国で「慰安婦」「挺身隊」はどう受けとめられたか。韓国市民団体は解決に向けてどのように活動し、国際社会にどう働きかけたか。被害者救済運動にも関わる韓国女性研究者が、われわれ日本人に認識の転換をせまる。	冊
18	大逆事件と知識人 ——無罪の構図  中村文雄 著	四六判上製／440頁 定価（本体価格3800円+税） 2009年4月刊  ISBN 978-4-8460-0832-1	フレーム・アップされた「大逆事件」の真相に多くの資料で迫り、関係者の石川三四郎、平沼鶴一郎等にふれ、同時代人の石川啄木、森鷗外、夏目漱石と「事件」との関連にも言及する労作！	冊
19	民主主義の養子たち ——昭和19年入学水戸中学生の群像  三神真彦 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2500円+税） 2009年9月刊  ISBN 978-4-8460-0834-5	昭和19年入学水戸中学生の群像 戦中から戦後への、14人の軌跡。主人公たちは、軍国主義の「家」に生まれたが日本の敗戦によって、民主主義という「家」の「養子」となる。その養子の「生き方」を戦後社会の変遷を軸に、個性豊かに描き出す。	冊
20	満川亀太郎日記 ——大正八年～昭和十一年  満川亀太郎 著／長谷川雄一、C.W.A.スピルマンほか 編	A5判上製／336頁 定価（本体価格4800円+税） 2011年1月刊  ISBN 978-4-8460-0838-3	北一輝・大川周明らとともに、大正中期以後の国家改造運動＝老社会・猪存社・行地社の設立に中心的役割を果した満川。その足跡が明らかとなる貴重な資料！「主要登場人物録」付。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 日本史

page 3/4

21	<b>国難を背負つて</b> <small>——幕末宰相——阿部正弘・堀田正睦・井伊直弼の軌跡</small> <b>脇坂昌宏 著</b>	四六判並製／264頁 定価（本体価格2000円+税） 2011年7月刊 ISBN 978-4-8460-0846-8	未曾有の国難に立ち向かった宰相たちの苦悩と決断。幕末前夜から桜田門外の変まで、開国をめぐる三宰相の軌跡とその肖像を個性ゆたかに描き出す。いま、すべての政治家たちへ。	冊
22	<b>戦前期アジア間競争と日本の工業化</b> <small>——インド・中国・日本の蚕糸絹業</small> <b>金子晋右 著</b>	四六判上製／270頁 定価（本体価格3000円+税） 2010年4月刊 ISBN 978-4-8460-0871-0	近代日本において最も重要な輸出産業である蚕糸絹業の分析を通して、日本の織維業の発展と工業化の成功の理由を多くの文献・資料に依りながら経済史的に明らかにする意欲作。	冊
23	<b>叛乱の六〇年代</b> <small>——安保闘争と全共闘運動</small> <b>長崎浩 著</b>	四六判並製／312頁 定価（本体価格2500円+税） 2010年11月刊 ISBN 978-4-8460-0880-2	安保闘争、全共闘運動とはなんだったのか。同時代を駆け抜けた著者が経験や回想録としてではなく、冷静に問いかねおす時代と「叛乱」の可能性。	冊
24	<b>満川亀太郎書簡集</b> <small>——北一輝・大川周明・西田税らの書簡</small> <b>長谷川雄一、C・W・A・スピルマン、今津敏晃 編</b>	A5変判上製／400頁 定価（本体価格4800円+税） 2012年7月刊 ISBN 978-4-8460-1151-2	二・二六事件の革新派将校である西田税らは“北・大川・満川”という「猶存社の三尊」の影響下にあったが、彼らの書簡をも含め、150余通をもって、昭和維新の原点に迫る。	冊
25	<b>幕末三國志</b> <small>——日本の歴史を大きく変えた長州藩・薩摩藩・佐賀藩</small> <b>斎藤一男 著</b>	四六判並製／496頁 定価（本体価格2800円+税） 2012年9月刊 ISBN 978-4-8460-1174-1	黒船が日本列島に群がる中で、三藩がそれぞれに思い描いた国の姿を抉出して、幕末・維新の激動をダイナミックに描き出す。	冊
26	<b>三国干渉以後【増補新版】</b> <b>満川亀太郎 著／長谷川雄一 編</b>	A5変判上製／376頁 定価（本体価格3500円+税） 2013年11月刊 ISBN 978-4-8460-1285-4	時代の激流に翻弄される帝国日本を凝視し続けた満川亀太郎の開かれた精神の航跡と思想を超えた人間交流の記録！ 貴重な「新発見史料」4篇を付した増補新版。	冊
27	<b>ナガサキの原爆を撮った男</b> <small>——評伝・山端庸介</small> <b>青山雅英 著</b>	四六判上製／264頁 定価（本体価格2000円+税） 2014年1月刊 ISBN 978-4-8460-1296-0	戦前に写真スタジオ・写真材料商を営む会社「ジーチーサン」を開業して、華々しく活躍した祥玉。その長男として生まれた庸介は、いかに「長崎の原爆」と出会ったのか。父子二代のカメラマン人生、その軌跡を、祥玉の人生と共に追うドキュメント。	冊
28	<b>熊野・新宮の「大逆事件」前後</b> <small>——大石誠之助の言論とその周辺</small> <b>辻本雄一 著</b>	四六判上製／422頁 定価（本体価格3800円+税） 2014年2月刊 ISBN 978-4-8460-1299-1	大逆事件の「前夜」と「事件以後」が、豊富な資料と証言、犀利な分析によって正確・精細に描かれる。当時の新宮を中心とする時間空間が生々と甦って来る。すると、「事件」そのものではなく、「事件」の真実が姿を現はじめるのだ。事実ではなく、真実が。	冊
29	<b>日本の「敗戦記念日」と「降伏文書」</b> <b>萩原猛 著</b>	四六判並製／248頁 定価（本体価格1800円+税） 2015年8月刊 ISBN 978-4-8460-1414-8	ボツダム宣言から「降伏文書」に至る経過をたどりながら、敗戦における日本の指導者層の実態に迫る。さらに教科書の記述や検定問題を取り上げ、「降伏文書」、領土問題、南京大虐殺、従軍慰安婦等の問題点を明らかにする	冊
30	<b>満洲航空</b> <small>——空のシルクロードの夢を追った永淵三郎</small> <b>杉山徳太郎 著</b>	四六判上製／480頁 定価（本体価格3500円+税） 2016年3月刊 ISBN 978-4-8460-1432-2	昭和初期、欧亜を航空機で連絡しようとする遠大な計画があった。企画したのは満洲航空永淵三郎と、ルフトハンザ社ガブレンツ男爵。敗戦により挫折したが、戦後永淵の部下達が活躍、民間航空業界繁栄の一翼を担った。永淵構想を実現させるべく汗を流した男たちの冒険譚。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

冊

## ■歴史・文化 ≫ 日本史

page 4/4

31	さらば我友叫ばずや ——旧姓高校史発掘 小山紘 著	A5判上製／330頁 定価（本体価格4000円+税） 2015年6月刊 ISBN 978-4-8460-1436-0	明治20年に開校した旧制五高（熊本）は、夏目金之助、ラフカディオ・ハーンらが教壇に立ち、歴史に名を刻む数多くの人材を輩出した。明治期に始まった旧制高校・五高を舞台に活躍した人物たちにスポットを当てながら、旧制高校の豊穣な世界を発掘していく。	冊
32	関東大震災と朝鮮人虐殺 姜徳相・山田昭次・張世胤・徐鍾珍ほか 著	A5判上製／264頁 定価（本体価格3800円+税） 2016年2月刊 ISBN 978-4-8460-1485-8	2013年、ソウルで開催された日韓の研究者による国際シンポジウムの記録。歴史学・歴史教育の多様な視点からこの課題に迫り、今後の真相究明と、日韓の市民の国際的連帯のかたちを考える。近年の韓国での朝鮮人虐殺事件への取り組みを知る格好的史料。	冊
33	文書・証言による日本軍「慰安婦」強制連行 世宗大学独島総合研究所 編著／保坂祐二 著	A5判並製／276頁 定価（本体価格2500円+税） 2019年8月刊 ISBN 978-4-8460-1813-9	「慰安婦」動員の背景とその実態——。「慰安婦」関連の公的文書や当事者の証言をもとに、その歴史的背景を探り、「慰安婦」制度が構造化されていく過程を分析しつつ慰安所の内実に迫る。	冊
34	波濤とともに ——五高の外国人教師たち 小山紘 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2800円+税） 2019年10月刊 ISBN 978-4-8460-1876-4	明治中期から大正・昭和にかけ、多くの外国人教師たちが旧制高校の教壇に立った。熊本の五高にやってきたのはドイツ人、英國人、米国人、スイス人など30人。旧制高校史を俯瞰しながら、外国人教師やその周辺にスポットを当てた「旧制高校発掘ヒストリー」。	冊
35	英国人青年の抑留日記 シディングハム・イーンド・デュア 著／出羽仁 編	A5判上製／544頁 定価（本体価格4800円+税） 2021年12月刊 ISBN 978-4-8460-2123-8	敵国人抑留の実態 日本で生まれ育ったイギリス国籍を持つ青年・Sydは、ある日突然、戸塚警察特高課により「敵国人」として抑留されてしまう。仲間や親との不和、日本人から受けた不必要な扱い、飢え……3年9ヶ月の間に書かれた彼の日記には、胸の内がありのままに記されていた。	冊
36	日蓮誕生 江間浩人 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格2200円+税） 2022年11月刊 ISBN 978-4-8460-2220-4	日蓮〈出生〉の謎を解く！ ＜これはコロンブスの卵だ＞ なぜ、今まで気付けなかった？「日蓮の出自について」には驚愕し、納得した。「日蓮と将軍家」は解説は分かれようが、私は大好きだ。日蓮を政治から見てみる。面白い！	冊
37	信長と鉄砲 ——『信長公記』を読む 浅野忠夫 著	四六判上製／152頁 定価（本体価格1600円+税） 2023年8月刊 ISBN 978-4-8460-2302-7	信長は鉄砲と何時・何処で出会ったか。鉄砲が種子島に伝来したのは1543年。信長の独創的な鉄砲の活用が、30数年後の「長篠の戦い」（1575年）で突如開花したものではないことを、一級史料である『信長公記』を基に検証する！	冊
38	増補版 熊野・新宮の「大逆事件」前後 ——大石誠之助の言論とその周辺 辻本雄一 著	四六判上製／712頁 定価（本体価格5000円+税） 2024年1月刊 ISBN 978-4-8460-2331-7	大逆事件の「前夜」と「事件以後」が豊富な資料と証言、犀利な分析によって正確・精細に描かれる。当時の新宮を中心とする時空間が生々と甦り、「事件」の「事実」ではなく「眞実」が姿を現わし始めるのだ。	冊
39	江戸の風に聞け！ ——エドノカゼニキケ！ 伊藤章治 著	四六判上製／360頁 定価（本体価格2500円+税） 2024年3月刊 ISBN 978-4-8460-2360-7	100万都市江戸は、隅田川の河口付近に白魚が棲息、空には鶴が優雅に舞っていた。なぜ、そんな世界に冠たる「環境大国」が実現したのか 人の生き方、死に方。江戸期は現代人からみると思わずため息が漏れるほどの「見事な生きざま、死にざま」の人物を輩出する。そんな人物の生き方から江戸の精神風土を探る。	冊
40				冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 1/7

1	アイルランドの風土と歴史 堀越智 訳	四六判上製／467頁 定価（本体価格3500円+税） 1982年5月刊 ISBN 978-4-8460-0000-4	アイルランド歴史学会の重鎮である編者によって、アイルランド放送から放映された台本を元とする本書は、現在の最高の学問的水準に基づき且つ、最新の成果を織り込んだ歴史書である。	冊
2	ロシア革命論 ローザ・ルクセンブルク著／伊藤成彦 訳	B6判上製／226頁 定価（本体価格2200円+税） 1993年1月刊 ISBN 978-4-8460-0016-5	獄中での草稿、当時非合法とされた冊子『スバルタクス書簡』『カンブ』の論考におけるレーニン批判と、伊藤成彦によるロシア革命時における著者の研究。	冊
3	アイルランド民族のロマンと反逆 松尾太郎 著	四六判上製／216頁 定価（本体価格2500円+税） 1994年10月刊 ISBN 978-4-8460-0019-6	ヨーロッパの周縁に位置する神秘の国アイルランドで、今、何が起こっているのか？ 植民地支配に伴う政治・文化・宗教・経済等をめぐる対立の歴史を辿りながら、民族の織り成すロマンと反逆の様相を浮き彫りにする。	冊
4	中国女性運動史 1919～49 中華全国婦女連合会著／中国女性史研究会 訳	四六判上製／580頁 定価（本体価格4500円+税） 1995年1月刊 ISBN 978-4-8460-0021-9	1910年代から日本の敗戦に至るまで中国にとって日本は最も凶悪な侵略者だった。日本の侵略に直面した中国の女性達にとって女性解放はいかなるものであったのかを書き綴ったドキュメント。	冊
5	北アイルランド紛争の歴史 堀越智 著	四六判並製／336頁 定価（本体価格3000円+税） 1996年8月刊 ISBN 978-4-8460-0035-6	カトリックとプロテスタントの経済的・社会的な格差が宗教感情と政治意識を尖鋭化させ、複雑な民族問題へと事態をもたらした歴史的推移をエピソードを交えて描く北アイルランド問題の恰好の入門書。	冊
6	英國旧植民地とクラウン・エイジエンツ ——国際援助の先駆者 河野正史 著	四六判上製／322頁 定価（本体価格3000円+税） 1998年1月刊 ISBN 978-4-8460-0048-6	19世紀初め、大英帝国より派遣されたクラウン・エイジエンツ。世界各地の植民地・属領でライフラインの開発援助を行い、現地政府への自力開発を促した若い俊英の功罪と今日的意義を考察する。	冊
7	パリ68年5月 ——叛逆と祝祭の日々 江口幹 著	四六判上製／228頁 定価（本体価格2000円+税） 1998年6月刊 ISBN 978-4-8460-0050-9	パリ大学ナンテール分校を発火点として全土に拡がっていった「5月」。支配・管理の構造を解体しようとする運動と、これを維持し温存しようとする体制との攻防を軸に、貴重な証言と資料を交え、その全貌を明らかにする。	冊
8	アイルランド農村の変容 松尾太郎 著	A5判上製／500頁 定価（本体価格6000円+税） 1998年12月刊 ISBN 978-4-8460-0055-4	フィールドワークと一次資料に基づき、西部地域に集中する貧民居住地域と東部地域に集中する先進地型農村における、それぞれの村落共同体の特質とその変容過程を明らかにする。	冊
9	アイルランド問題の史的構造 松尾太郎 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2200円+税） 1980年3月刊 ISBN 978-4-8460-0065-3	1968年から10余年を経た1980年にも燐ぶる北アイルランド問題の構造。比較経済史研究の枠組みや宗教問題を導入し、先進国イギリス資本主義の抱えた「少数民族問題」として解明する！	冊
10	ベルリン・ウィーン・東京 ——20世紀前半の中欧と東アジア 三宅正樹 編著	四六判上製／416頁 定価（本体価格3200円+税） 1999年5月刊 ISBN 978-4-8460-0069-1	ドイツ、オーストリア、ハンガリー二重君主国、中国、日本。20世紀初頭から、1945年に日独両国が連合国に無条件降伏するまでの中欧と東アジアの外交史を史料に基づきながら多角的に分析。激動の時代を読む、意欲的論文集。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 2/7

11	石油の開拓者たち ——近代石油産業生成史 村上勝敏 著	四六判上製／348頁 定価（本体価格3000円+税） 1996年7月刊 ISBN 978-4-8460-0085-1	人類はいかにして石油の秘密に近づき、その解明と有効利用に成功したのか。20世紀、「石油の世紀」へつながる近代石油業の生成とその国際化は、いかに推移し、展開したか。草創期の開拓者たちの明暗に彩られた苦闘と事業を通して、その文明史的意義を考究・解明する。	冊
12	アイルランド史（上） ——民族と階級 ピーター・ペアレスフォード・エリス 著／堀越智 訳	四六判上製／240頁 定価（本体価格2300円+税） 1991年4月刊 ISBN 978-4-8460-0089-9	古代ケルト共産制社会から封建時代、イギリスの植民地支配を経て、今日のアイルランド共和国に至るまでの民族と階級の闘争史を、気鋭のジャーナリストが鮮烈に活写する。	冊
13	アイルランド史（下） ——民族と階級 ピーター・ペアレスフォード・エリス 著／堀越智 訳	四六判上製／270頁 定価（本体価格2500円+税） 1991年4月刊 ISBN 978-4-8460-0090-5	アイルランドの独立運動に、カトリックとプロテスタントの対立が巧妙に持ちこまれ、ナショナリストとユニオニスト、資本家と労働者の絶え間ない抗争の歴史が紡がれていく。	冊
14	アイルランドと日本 ——比較経済史的接近 松尾太郎 著	四六判上製／488頁 定価（本体価格4000円+税） 2003年1月刊 ISBN 978-4-8460-0091-2	アイルランド問題の展開の諸相を、日本との接点において捉えた論集。ラフカディオ・ハーンのアイルランド、土地立法と大正期の日本の農政、アイルランド独立戦争に関する日本外交官の報告、アイルランド民族主義と日本帝国主義、等を論じた比較研究の書。	冊
15	パリ職業づくし 新装版 ——中世から近代までの庶民生活誌 F・クライン＝ルーブル 著／北澤真木 訳	四六判上製／272頁 定価（本体価格3000円+税） 1998年6月刊 ISBN 978-4-8460-0167-4	水脈占い師、大道芸人、幻灯師、鍊金術師、抜歯屋、拷問執行人、民間医療師など、百を越える職業を克明に掘り起こす、歴史の歎車の中で翻弄されながらも、しぶとく、したたかに生きてきた庶民たちの世界を知るための恰好のパリ裏面史。図版多数。	冊
16	アイルランド独立運動史 ——シン・フェイン、IRA、農地紛争 森ありさ 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格2500円+税） 1999年10月刊 ISBN 978-4-8460-0172-8	対ブリテン独立戦争は、シン・フェインや義勇軍（IRA）の闘いのみでは語れない。独立期の影の局面とされてきた農地紛争激化を運動理念の受容のかたちと捉え、独立シンボルに掲げられた「共和国」の多様な意味を読み解く。	冊
17	日本の教科書の歴史観を問う ——教科書問題をめぐる日中学術交流 藤田友治・王金林 編著	四六判上製／210頁 定価（本体価格1800円+税） 2002年8月刊 ISBN 978-4-8460-0333-3	ナショナリズムを基軸とする西尾幹二らの『新しい歴史教科書』を徹底批判し、好太王碑文、南京大虐殺などの最新の研究成果を提示する。	冊
18	ボスニアからスペインへ ——戦の傷跡をたどる 伊高浩昭 著	四六判上製／352頁 定価（本体価格2500円+税） 2004年6月刊 ISBN 978-4-8460-0385-2	マドリード列車爆破事件直後、1930年代のスペイン内戦・人民戦線の流れを汲むリベラル政権が復活した。スペイン内戦と90年代のボスニア戦争を相互照射させ〈憎悪のイデオロギー〉と日本の歴史問題を浮き彫りにする。	冊
19	レーニン、毛、終わった ——党組織論の歴史的経験の検証 いいだもも 著	四六判上製／1296頁 定価（本体価格5000円+税） 2005年1月刊 ISBN 978-4-8460-0388-3	マルクスの『共産主義宣言』『資本論』の原理的解説・検討をふまえ、激動する社会を変革するための「主体的組織論」の構築を目指す、渾身の書き下ろし。	冊
20	ホロコースト記を読む 佐々木美代子 著	四六判上製／261頁 定価（本体価格2200円+税） 2004年4月刊 ISBN 978-4-8460-0415-6	ホロコースト体験を綴った本をもとに、人間の持つ勇気と忍耐強さ、痛切な愛を知るエッセイ。「アンネの日記」「夜と霧」以外にも数多くの名著があることも明らかにされる。本から本への旅を綴った厳肅な書物紀行。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 3/7

21	ブーヘンヴァルトのドーナル檜 ——ナチス親衛隊伍長と強制収容所 新井田良子 著	四六判上製／215頁 定価（本体価格2100円+税） 2005年10月刊 ISBN 978-4-8460-0458-3	誇り高き親衛隊員、シュナイダー伍長は何を見、何を考えたか。その心の葛藤は巨木“ドーナル檜”へと向かう。加害者の良心の苦悩を通し、ナチスの非人道性を暴く異色作。	冊
22	街並の年齢 ——中世の町は美しい 乾正雄 著	四六判上製／266頁 定価（本体価格2500円+税） 2004年2月刊 ISBN 978-4-8460-0544-3	年月が経てば経つほど美しくなる中世の街並。実地研究を基に日本とヨーロッパの街並を比較し、絵画・音楽・文学という多彩なジャンルのエピソードを交えて、混亂きわまる日本の街並を美しくする途を見出す現代都市文化論。	冊
23	朝鮮戦争 ——原因・過去・休戦・影響 金学俊 著／Hosaka Yuji 訳	四六判上製／452頁 定価（本体価格3000円+税） 2007年1月刊 ISBN 978-4-8460-0673-0	1995年ごろ、朝鮮戦争に関する重要な情報がロシアと中国で解禁され、多くの新研究が発表されたが、本書はその成果と新資料を駆使しあらためて朝鮮戦争の全体像に迫まる労作。	冊
24	ハリウッドの密告者 ヴィクター・S・ナヴァスキー 著／三宅義子 訳	A5判上製／692頁 定価（本体価格5800円+税） 2008年7月刊 ISBN 978-4-8460-0683-9	1950年代アメリカ。マッカーシズム吹き荒れるアカデミーの時代、証人として出頭した者は情報提供者となるよう迫られる。「転向」という永遠のテーマのもとで、彼らはいかに良心との葛藤に苦慮したのか。一級の資料として名高い「Naming Names」ついで翻訳となる。	冊
25	現代韓国の変化と展望 山本栄二 著	四六判上製／264頁 定価（本体価格2000円+税） 2008年10月刊 ISBN 978-4-8460-0694-5	主に2004年から08年の韓国の政治・経済・社会・文化の動きを、二度の韓国勤務の経験を踏まえて分析し、今後の「日韓関係」の在り方を、韓国との対北朝鮮政策も視野に入れながら大胆に予測する。	冊
26	上海今昔ものがたり ——上海～日本交流小史 萩原猛 著	四六判並製／200頁 定価（本体価格1600円+税） 2011年2月刊 ISBN 978-4-8460-0839-0	2005年以来、毎年のように上海に旅した著者は出会った上海人から、上海の中で今も息づく「日本」〈戰禍の跡・建物・人物交流等〉を知られ、上海～日本の深い繋がりに注目する。	冊
27	ロシア皇帝アレキサンドルI世の時代 ——たたかう人々 黒澤岑夫 著	A5判上製／480頁 定価（本体価格6000円+税） 2011年3月刊 ISBN 978-4-8460-0841-3	1801～25年までの四半世紀に及ぶ治世の中で活躍した“宗教家たち”、“反動家たち”、“革命家たち”、そして、怪僧フォーチイ、ニコライ・カラムジンらの〈思想と行動〉の軌跡を追う！	冊
28	十六世紀ルーアンにおける祝祭と治安行政 永井敦子 著	A5判上製／208頁 定価（本体価格3800円+税） 2011年10月刊 ISBN 978-4-8460-0848-2	フランス近世国制史のなかで、都市祝祭の衰退は治安行政の深化との相関関係において捉えられるのではないかとの仮説に立ち、絶対王政の確立以前、いわゆる「ルネサンス王政」期の都市行政について、ルーアンを例に検証する。	冊
29	中国に夢を紡いだ日々 ——さらば「日中友好」 長島陽子 著	四六判並製／254頁 定価（本体価格1400円+税） 2009年10月刊 ISBN 978-4-8460-0865-9	中国との〈出会い〉、そして〈訣別〉。1950～60年代前半、左翼の洗礼を受けた若者たちは新生中国に夢を託した……。岩波書店の元社員が語る、愛憎に満ちたもう一つの「日中友好」史。	冊
30	中国トロツキスト全史 唐宝林 著／鈴木博 訳	A5判上製／352頁 定価（本体価格3800円+税） 2012年4月刊 ISBN 978-4-8460-1127-7	1927年の中国トロツキー派の誕生から、52年に一斉逮捕されるまで、25年間にわたる苦難に満ちた闘争の歴史、その全体像を、陳独秀らの活動を軸にして大量の第一次資料を基に生き生きと描き出す。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 4/7

31	「小さな大国」ニュージーランドの教えるもの ——世界と日本を先導した南の理想郷 <small>日本ニュージーランド学会・東北公芸文科大学ニュージーランド研究所 編</small>	四六判並製／368頁 定価（本体価格2500円+税） 2012年7月刊  ISBN 978-4-8460-1152-9	世界に先駆けた反核、行政改革、社会保障・福祉、女性の権利、子どもの保護、犯罪の福祉的処遇……多様なテーマを検証するニュージーランド研究の最先端。	冊
32	フランス文化史  シャック・ル・ゴフほか 著／桐村泰次 訳	A5判上製／456頁 定価（本体価格5800円+税） 2012年8月刊  ISBN 978-4-8460-1169-7	ラスローの洞窟絵画から20世紀の鉄とガラスのモニュメントにいたるフランス文化史の大パノラマ。	冊
33	ドイツ史  アンドレ・モロワ 著／桐村泰次 訳	A5判上製／312頁 定価（本体価格5800円+税） 2013年10月刊  ISBN 978-4-8460-1273-1	フランス・モラリストの伝統を受け継ぎ、激動の世界で灯し続けた著者が遺した、滋味あふれるドイツの通史。	冊
34	北朝鮮危機の歴史的構造1945—2000  斎藤直樹 著	四六判上製／536頁 定価（本体価格3800円+税） 2013年12月刊  ISBN 978-4-8460-1289-2	韓国侵攻、朝鮮戦争はなぜ起きたか。金日成の独裁体制はどうのように完成し、なぜ崩壊しないのか。核兵器と弾道ミサイル開発はどうに行われているのか。多くの資料に基づいて、その謎を解明する！	冊
35	近世ヨーロッパ軍事史 ——ルネサンスからナポレオンまで  アレッサンドロ・バルベーロ 著／西澤龍生 監訳／石黒盛久 訳	四六判上製／240頁 定価（本体価格2500円+税） 2014年2月刊  ISBN 978-4-8460-1293-9	ヨーロッパの軍事史に関する最先端の学問的成果を、軍事史に止まらず社会史・文化史など広範な角度から叙述した好著。	冊
36	中世ヨーロッパ生活誌  ロベール・ドロール 著／桐村泰次 訳	A5判上製／432頁 定価（本体価格5800円+税） 2014年11月刊  ISBN 978-4-8460-1315-8	中世の人々の生活を彩った環境世界、時間感覚、結婚と出産、平均寿命、世界観とは？ 上は王侯貴族から下は農民、労働者に至るまで、人々の生活と文化の実像に迫る中世世界への格好的案内書。図版多数。	冊
37	アブドゥルカリームの恐怖 ——リーフ戦争とスペイン政治・社会の動揺  深澤安博 著	A5判上製／488頁 定価（本体価格6000円+税） 2015年9月刊  ISBN 978-4-8460-1387-5	アブドゥルカリーム率いるリーフ勢力にスペイン軍が大敗北を喫したリーフ戦争（1921年～27年）。マドリード陸軍文書館の第一次史料をもとに、スペイン側・モロッコ側双方の動向をつぶさに検証し、その全般的な考察を試みた本格論考。	冊
38	信書の秘密 ——神話と聖書とコミュニケーション  八川敏昭 著	四六判上製／216頁 定価（本体価格2200円+税） 2015年6月刊  ISBN 978-4-8460-1433-9	言葉と文字の源泉を問う。コミュニケーションに関わる寓話を、「シユメルの英雄叙事詩、ギリシア神話、聖書、中国古典、古事記、日本書紀」などから採集し、それらを位置づけ、〈言葉と文字〉の核心に迫る異色作。	冊
39	中世フランスの文化  ミシェル・ソ、ジャン=バトリス・フデ、アニータ・グロ=ジャラベル 著／桐村泰次 訳	A5判上製／592頁 定価（本体価格5800円+税） 2016年3月刊  ISBN 978-4-8460-1474-2	『文化の国』フランスの中世一千年の歩み。フランス語はいつ、どのように誕生し、人々はこの世界と人生をどのように考え抜ってきたか？ フランス語の問題を中心に、学問、教育、文学が、どのようにして形成され、世代から世代へ伝えられながら進展していくかに焦点を当てる。	冊
40	北朝鮮「終りの始まり」2001-2015  齊藤直樹 著	四六判上製／528頁 定価（本体価格3800円+税） 2016年3月刊  ISBN 978-4-8460-1517-6	『北朝鮮危機の歴史的構造1945-2000』を世に問うた著者が、その後、15年間に亘る北朝鮮の軍事・経済・政治の推移を豊富な資料によって跡づけ、金日成/正日/正恩体制の本質に迫る！	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 5/7

41	〈独島・竹島〉の日韓史 保坂祐二 著	四六判上製／296頁 定価（本体価格2800円+税） 2016年7月刊 ISBN 978-4-8460-1552-7	日韓友好の長年の課題の一つとして避けて通ることのできない領土問題を、日韓比較政治・比較文化研究家である著者が、19世紀中頃までの日韓の歴史を照らし合わせて韓国側の主張を提示する。	冊
42	満洲国のラジオ放送 代珂 著	四六判上製／362頁 定価（本体価格3000円+税） 2020年1月刊 ISBN 978-4-8460-1823-8	メディアとしてのラジオの役割を当時の文化状況に迫りながらラジオ放送の機能とその効果の検証を試みている。これまでの研究では欠落していた放送内容、番組構成、ラジオ放送の機能とその効果、満洲国社会や文化形成に対するラジオ放送の影響などが論じられている。	冊
43	ツアーリと民衆 ——ロシア神話の研究 マイケル・チャルニヤーフスキイ 著／中村正己 訳	A5判上製／336頁 定価（本体価格3800円+税） 2021年9月刊 ISBN 978-4-8460-2037-8	「聖なるロシア」とは何か。それはロシア社会の願望とロシア民衆の感じる変わりゆく歴史的現実とを反映する、生きた神話を映したものであった。“聖者”となった統治者の神話の足跡と、ロシアの民族的神話の起源と発展とをつぶさに辿る歴史的名著。	冊
44	イタリア・ルネサンスの世界 アリソン・ブラウン 著／石黒盛久 訳	四六判上製／272頁 定価（本体価格2800円+税） 2021年11月刊 ISBN 978-4-8460-2070-5	「近代の曙光ルネサンス」というブルクハルト以来のルネサンスの価値づけと、ヴァザーリ以来のフィレンツェ中心主義に揺さぶりをかけ、ルネサンスを一つの包括的時代として指し示す、現代イギリスを代表するルネサンス史家ブラウンによる好著。	冊
45	ヒトラーに傾倒した男 増田剛 著	四六判上製／192頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年7月刊 ISBN 978-4-8460-2187-0	驚愕のスクープドキュメント、待望の書籍化！「ヒトラーに傾倒した男」が語った歴史の深層……日独伊三国同盟の内幕、独ソ戦とスターリン。——ロシアのウクライナ侵略、「歴史の教訓」はここにあった！ NHK元解説委員、渾身のリポート	冊
46	ドイツ路面電車ルネサンス ——思想史と交通政策 田村伊知朗 著	四六判上製／344頁 定価（本体価格3800円+税） 2024年7月刊 ISBN 978-4-8460-2303-4	近代思想史研究者による画期的研究にして、本邦初の体系的研究書。1990年代の旧西ドイツ、そしてドイツ再統一以後の旧東ドイツにおいて生じた「ドイツ路面電車ルネサンス」の普遍的意義とは。巻末にドイツ語要約を付す。	冊
47	ロシア対外侵略史 ——北朝鮮の事例考 木村光彦 著	判製／頁 定価（本体価格1500円+税） 2023年10月刊 ISBN 978-4-8460-2311-9	敗戦直前の北朝鮮侵攻とそれに続く軍政に焦点をあて、約三年にわたるソ連による北朝鮮占領の実態を解明。ロシア論、北朝鮮論に新たな一石を投じる。巻末に、平壤からの日本人引揚者の貴重な口述史料（オーラル・ヒストリー）を付す。	冊
48	大文明シリーズ 中世西欧文明 ジャック・ル・ゴフ 著／桐村泰次 訳	A5変判上製／579頁 定価（本体価格5800円+税） 2007年12月刊 ISBN 978-4-8460-0684-6	アナール派歴史学の旗手として中世社会史ブームを生みだした著者が、政治史・社会史・心性史を総合して中世とは何かをはじめてまとめた記念碑的著作。アナール派の神髄を伝える現代の古典、ついに邦訳。	冊
49	大文明シリーズ ローマ文明 ピエール・グリマル 著／桐村泰次 訳	A5変判上製／480頁 定価（本体価格5800円+税） 2009年6月刊 ISBN 978-4-8460-0831-4	古代ローマ文明は今も私たちに文明のありかた、人間としてのありようについて多くのことを示唆してくれる。西洋古典学の泰斗グリマルが明かす、ローマ文明の全貌！	冊
50	大文明シリーズ ギリシア文明 フランソワ・シャムー 著／桐村泰次 訳	A5変判上製／480頁 定価（本体価格5800円+税） 2010年3月刊 ISBN 978-4-8460-0836-9	現代にいたる「文明」の源流である、アルカイック期および古典期のギリシア文明の基本的様相を解き明す。ミュケナイ時代からアレクサンドロス大王即位前まで。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 6/7

51	大文明シリーズ ヘレニズム文明  フランソワ・シャムー 著／桐村泰次 訳	A5変判上製／600頁 定価（本体価格5800円+税） 2011年3月刊  ISBN 978-4-8460-0840-6	アレクサンドロス大王の大帝国建設からプロトマイオス王朝がローマ共和国によって滅ぼされるまで。東地中海から中東・エジプトに築かれた約三百年間のヘレニズム文明の歴史を展望する。	冊
52	大文明シリーズ ルネサンス文明  ジャン・ドリュモー 著／桐村泰次 訳	A5変判上製／648頁 定価（本体価格5800円+税） 2012年2月刊  ISBN 978-4-8460-1119-2	社会的・経済的仕組みや技術の進歩など、従来とは異なる角度から文明の諸相に迫る。『中世西欧文明』『ローマ文明』『ギリシア文明』『ヘレニズム文明』に続く、好評「大文明」シリーズ第5弾。	冊
53	大文明シリーズ 日本文明  ヴァディム・エリセーエフほか 著／桐村泰次 訳	A5変判上製／408頁 定価（本体価格5800円+税） 2013年4月刊  ISBN 978-4-8460-1219-9	若き日、明治の日本で学び、夏目漱石らと親交を結んだ父セルゲイ。第二次大戦時、外交官として米政府に京都等の爆撃回避を進言、戦後も日本文化の紹介に貢献した子ヴァディム。二代にわたり日本に関わった著者が欧米の読者のために執筆した、最初にして唯一の本格的日本文明論。	冊
54	フランスのアイデンティティ 第Ⅰ篇 ——空間と歴史  フェルナン・ブローデル 著／桐村泰次 訳	A5判上製／400頁 定価（本体価格5800円+税） 2015年2月刊  ISBN 978-4-8460-1372-1	20世紀最大の歴史家、F・ブローデルが最晩年に遺した未完の大著。本書は第一編「空間と歴史」の全訳。フランスという集合体を形成してきた、人種や民族の違いを超えた数億もの人々と、その生存を支えた産業・経済の変遷と進展について明らかにする。	冊
55	フランスのアイデンティティ 第Ⅱ篇 ——人々と物質的条件  フェルナン・ブローデル 著／桐村泰次 訳	A5判上製／657頁 定価（本体価格7800円+税） 2015年4月刊  ISBN 978-4-8460-1394-3	ブローデルが最晩年に遺した未完の大著 L'IDENTITÉ DE LA FRANCE の第Ⅱ篇「人々と事物」（本書では「人々と物質的条件」）の全訳。フランスの歴史の基盤を形成している国土・住民数・経済の推移を検証し、集合体としてのフランスの姿を明らかにする。	冊
56	フランス史【中世】 フランス史【中世】Ⅰ  ジュール・ミシェル 著／桐村泰次 訳	四六判上製／524頁 定価（本体価格4800円+税） 2016年9月刊  ISBN 978-4-8460-1554-1	大著『フランス史』中世編の全訳。緻密な資料検証の積み重ねでアナール学派の源流となるとともに、ヴィクトル・ユゴーやバルザックを思わせる筆力で中世フランスを蘇らせる。従来の抄訳版に対し、中世編に限り全文を訳出。全6巻。	冊
57	フランス史【中世】 フランス史【中世】Ⅱ  ジュール・ミシェル 著／桐村泰次 訳	四六判上製／448頁 定価（本体価格4200円+税） 2016年12月刊  ISBN 978-4-8460-1565-7	大著『フランス史』中世編の全訳。フランスが中世文化の大輪の花を咲かせた西暦1000年から聖王ルイ九世の死にいたる約270年——西欧キリスト教世界をリードしたフランスの歴史を辿る。	冊
58	フランス史【中世】 フランス史【中世】Ⅲ  ジュール・ミシェル 著／桐村泰次 訳	四六判上製／448頁 定価（本体価格4200円+税） 2017年3月刊  ISBN 978-4-8460-1599-2	大著『フランス史』中世編の全訳。シチリアの晩禱から賢王シャルル五世まで。《聖なるキリスト教世界》の瓦解から世俗的・近世的国家に変質していく、フランスの国家形成期となった十四世紀を扱う。ミシェル「1837年の序文」を収録。	冊
59	フランス史【中世】 フランス史【中世】Ⅳ  ジュール・ミシェル 著／桐村泰次 訳	四六判上製／384頁 定価（本体価格3500円+税） 2017年6月刊  ISBN 978-4-8460-1620-3	大著『フランス史』中世編の全訳。狂王シャルル六世の時代からアルマニャック派とブルゴーニュ派によるフランスの分裂、ヘンリー五世率いる英軍による百年戦争再開まで。ミシェル「1840年の序文」収録。	冊
60	フランス史【中世】 フランス史【中世】Ⅴ  ジュール・ミシェル 著／桐村泰次 訳	四六判上製／400頁 定価（本体価格3500円+税） 2017年9月刊  ISBN 978-4-8460-1637-1	大著『フランス史』中世編の全訳。緻密な資料検証の積み重ねでアナール学派の源流となるとともに、ヴィクトル・ユゴーやバルザックを思わせる筆力で中世フランスを蘇らせる。全6巻完結。本第V巻では、ジャンヌ・ダルクと《勝利王》シャルル七世の時代を扱う。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

## ■歴史・文化 ≫ 外国史

page 7/7

61	フランス史【中世】 フランス史【中世】VI  ジュール・ミュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／492頁 定価（本体価格4500円+税） 2017年11月刊  ISBN 978-4-8460-1664-7	大著『フランス史』中世編の全訳。本書第6巻では、滅亡寸前から蘇ったフランスをルイ11世はいかにして近代的国家に変えたかについて詳述。本巻にて【中世編】全6巻完結。	冊
62	フランス史 フランス史VII ——ルネサンス  ジュール・ミュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／480頁 定価（本体価格4500円+税） 2019年2月刊  ISBN 978-4-8460-1785-9	ミュレ畢生の大著『フランス史』のなかの「十六世紀史」第一部「ルネサンス」の全訳。本書ではフランス史のなかのルネサンス時代、とくにシャルル八世、ルイ十二世、そしてフランソワ一世により次々と繰り返された「イタリア戦争」と「イタリアの発見」について詳述する。	冊
63	フランス史 フランス史VIII ——宗教改革  ジュール・ミュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／540頁 定価（本体価格4900円+税） 2020年9月刊  ISBN 978-4-8460-1964-8	ミュレ畢生の大著『フランス史』のなかの「十六世紀史」第二部「宗教改革編」の全訳。十六世紀ヨーロッパにおいて、ルネサンスの《再生》の息吹は文学・芸術だけにとどまらず、宗教的信仰の世界にまで広がった。本巻では主にフランソワ一世の治世を扱う。	冊
64	フランス史 フランス史IX  ジュール・ミュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／524頁 定価（本体価格4800円+税） 2022年8月刊  ISBN 978-4-8460-2196-2	ミュレ畢生の大著『フランス史』より、「十六世紀史」第三部「宗教戦争編」の全訳。八次にわたって続いたフランスにおける宗教戦争=「ユグノー戦争」の時代を扱う。血みどろの戦いがくり返されるなか、人間の精神的自由は一步一步勝ち取られていった。	冊
65	フランス史 フランス史X ——フランスシ 10  ジュール・ミュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／492頁 定価（本体価格4500円+税） 2024年4月刊  ISBN 978-4-8460-2362-1	流血の歴史を転じ「人道主義」の道へ！宗教戦争によって同胞が相食み合った歴史に終止符を打ち、ブルボン朝フランスを「文明の大國」へと導く幕を開いたアンリ四世の治世を扱う。「十六世紀史」編全4巻ここに完結。	冊
66				
67				冊
68				冊
69				冊
70				冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

冊

■歴史・文化 ≫ 伝記（自伝・評伝）

page 1/3

1	ドストエフスキイ写真と記録 V・ネチャーエフ 著／中村健之介 訳	A4変判上製／320頁 定価（本体価格5800円+税） 1986年3月刊 ISBN 978-4-8460-0096-7	ソ連のドストエフスキイ研究の第一人者によって編集され、463枚の写真と634の証言など、豊富な資料・図版によって描くドストエフスキイ伝記の決定版。	冊
2	石原吉郎のシベリア 落合東朗 著	四六判上製／284頁 定価（本体価格2500円+税） 1999年5月刊 ISBN 978-4-8460-0143-8	詩人・石原吉郎の思考と省察は、8年間のソ連抑留生活、とりわけ屠殺場と恐れられたバム強制収容所で囚人として送った一年に負うところが大きい。詩を書くことが生きることだった彼に影響を与えたシベリアでの抑留生活を描く。	冊
3	よみがえるカリスマ 平田篤胤 荒俣宏 著／米田勝安 著	四六判上製／201頁 定価（本体価格1500円+税） 2000年12月刊 ISBN 978-4-8460-0181-0	誰も見なかつたヒラタアツタネ。未公開資料に基づき、平田篤胤の人間と思想に迫る。博覧強記ゆえに誤解され、理解されなかつた実像を語る入門書！	冊
4	昭和の天一坊伊東ハンニ伝 河西善治 著	四六判上製／250頁 定価（本体価格2500円+税） 2003年8月刊 ISBN 978-4-8460-0335-7	昭和初期、株売買で莫大な金を手中に収めてマスコミの世界に彗星の如く現われた風雲児・ハンニは、シャティナーの理想を一途に掲げ、川島芳子、大室壮一、藤山一郎を“魅惑”する！自称、東洋のモンテ・クリスト伯、知られざる大詐欺師の正体。	冊
5	少年たちの満州 ——満蒙開拓青少年義勇軍の軌跡 新井恵美子 著	四六判上製／216頁 定価（本体価格1600円+税） 2007年12月刊 ISBN 978-4-8460-0345-6	1942年、遙か遠い満州の地へ、農業や学問に励む「満蒙開拓青少年義勇軍」の一員として、少年らは旅立つ。1945年、敗戦。待ち受けていたのは未曾有の混乱、伝染病、ソ連軍の強制労働だった。	冊
6	Japと呼ばれて 宍戸清孝 著	A5変判上製／272頁 定価（本体価格2500円+税） 2005年1月刊 ISBN 978-4-8460-0386-9	第29回伊奈信男賞受賞作品。戦争中、米国本土の日系人の九割が収容所に送られた。その中で米兵として志願した若者たちの軌跡を証言と写真で記録しつづけた結晶。	冊
7	海軍の「坊つちやん」太田三次郎 秦達之 著	四六判上製／408頁 定価（本体価格3000円+税） 2005年7月刊 ISBN 978-4-8460-0391-3	日露戦争後の1910年代に、海軍高官への賄賂事件へと発展した「シーメンス事件」の告発や軍備縮小、対米戦の回避など、海軍の「廓清」を唱えた太田の思想と行動の全貌を紹介する。	冊
8	病者カフカ ——最期の日々の記録 ロートラウト・ハッカーミュラー 著／平野七瀬 訳	四六判上製／204頁 定価（本体価格2200円+税） 2003年5月刊 ISBN 978-4-8460-0402-6	1917年、結核発症。1924年、死去。40歳で生涯を終えた作家フランツ・カフカの8年間におよぶ闘病生活を医師の診断書、サントリウムに残されたカルテなど異色の資料から辿りなおす追眞のドキュメント。	冊
9	小林多喜二伝 倉田稔 著	A5変判上製／928頁 定価（本体価格6800円+税） 2003年12月刊 ISBN 978-4-8460-0408-8	小樽・東京・虐殺……多喜二の息遣いがきこえる……多喜二の小樽時代（小樽高商・北海道拓殖銀行）に焦点をあてて、知人・友人の証言をあつめ新たな多喜二の全体像を彌継する初の試み！	冊
10	嫁してインドに生きる タゴール暎子 著	四六判上製／310頁 定価（本体価格2200円+税） 2006年2月刊 ISBN 978-4-8460-0460-6	私のインドは好むと好まざるとに関わらず、日本人として、女として、人間として私を巻き込み、生かしてくれた人生そのものである。 インドの名家タゴール家に嫁いだ著者が、インドの生活を感じた驚きや発見、戸惑い等を綴る。	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
冊数計			
冊			

■歴史・文化 ≫ 伝記（自伝・評伝）

page 2/3

11	日系ペルー人 おてちゃん一代記 松浦喜代子 著	四六判上製／252頁 定価（本体価格2000円+税） 2003年3月刊 ISBN 978-4-8460-0536-8	戦争・ペルー・アメリカ・日本へ。戦前、ペルーで幸福な日々を過ごした著者がアメリカへの強制抑留を経て、戦後日本社会でたくましく生きてきた自らの半生を綴る。	冊
12	パリ五月革命と日本人留学生 船岡末利 著	四六判上製／192頁 定価（本体価格1800円+税） 2008年1月刊 ISBN 978-4-8460-0772-0	1968年、ソルボンヌ大学留学生として渡仏した著者は五月革命に巻き込まれ、街頭の争乱によって負傷した。フランス政府、パリ警視庁を相手に損害賠償を求めて孤独の戦いをすすめるが、その中でフランス文化の神髄にふれる。	冊
13	号堂・尾崎行雄の生涯 西川圭三 著	A5判上製／480頁 定価（本体価格3800円+税） 2009年3月刊 ISBN 978-4-8460-0830-7	自由民権運動、藩閥軍閥の打破、国際協調主義の旗印を高く掲げ、明治・大正・昭和を生きた孤高の政治家の生涯とその想いを、残された短歌と漢詩、「号堂自伝」を縦横に駆使して綴る異色の評伝。	冊
14	ロースハムの誕生 ——アウグスト・ローマイヤー物語 シュミット・村木真寿美 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格2000円+税） 2009年4月刊 ISBN 978-4-8460-0833-8	第一次世界大戦時、日本の収容所に連れてこられた多くのドイツ人捕虜たちがいた。食肉加工の経験があった捕虜の一人ローマイヤーは、捨てられる肉片を食べられるように工夫した。こうして日本独自のロースハムが発明されたのです。	冊
15	誇り高い少女 シュザンヌ・ラルドロ 著／小沢君江 訳	四六判上製／264頁 定価（本体価格2000円+税） 2010年7月刊 ISBN 978-4-8460-1051-5	第二次大戦中、ナチス・ドイツ兵とフランス人女性との間に生まれた「ポッシュの子」シュザンヌ。強烈な自我と自尊心を武器に、みずから的人生を勝ちとってゆく一女性の真実の物語。	冊
16	田漢 畷耳 中国国歌八十年 田偉 著	四六判上製／160頁 定価（本体価格1500円+税） 2016年1月刊 ISBN 978-4-8460-1495-7	日中友好と東方文化芸術団の結成 2004年に中国国歌に制定された『義勇軍進行曲』は、1935年に田漢作詞=畊耳作曲で作られた。以後の田漢の波瀾万丈の人生を描きつつ、姪である著者自身の日本での生き方を語る。	冊
17	鷗外の漢詩と軍医・横川唐陽 佐藤裕亮 著	四六判上製／264頁 定価（本体価格2200円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1533-6	旅順で目にしたロシア軍降伏会見場の机に刻まれた文字、「第一師団衛生隊医長横川徳郎識す」。この文字に導かれ、鷗外に漢詩を教えた男=横川徳郎=唐陽の足跡を実地踏査も交えて探し、森鷗外や乃木希典との関係も明かす！	冊
18	コロンタイ 革命を駆けぬける 杉山秀子 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格3000円+税） 2018年1月刊 ISBN 978-4-8460-1663-0	ロシアのナロードニキ運動からロシア革命、さらにソヴェート政権の崩壊を経た現代。女性のおかれた状況はどのように変わったか、あるいは変わらなかったのか。世界初の女性全権大使として知られるコロンタイの女性解放論を軸に語る、女たちをめぐる諸問題の再提起。	冊
19	ガウク自伝 ——夏に訪れた冬、秋に訪れた春 ヨアヒム・ガウク 著／新野守広 訳	A5判上製／436頁 定価（本体価格3800円+税） 2017年10月刊 ISBN 978-4-8460-1667-8	2017年2月までドイツ連邦共和国大統領を務めた著者は、東西分断、ベルリンの壁崩壊など、激動の時代を旧東ドイツで牧師として活動し、大統領へと転身する。東西の狭間で葛藤する人々、共に統一へと道を切り開いた人々との数々のエピソードを交え、ドイツ現代史を赤裸々に語る。	冊
20	山崎今朝弥 ——弁護士にして雑誌道楽 山泉進・村上一博 編著	四六判並製／364頁 定価（本体価格2800円+税） 2018年10月刊 ISBN 978-4-8460-1753-8	「奇人」が抱き続けた反骨と自由—彼の文章は、権力から柔らかに弱者を護る鎧となった。彼が遺した数々の「奇文」に漂う諧謔と飄逸、人権や平等を読み解き、一貫して民衆の弁護士として生きた山崎の業績と人柄に迫る	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日	ご担当者様	冊数計
	様	冊

■歴史・文化 ≫ 伝記（自伝・評伝）

page 3/3

21	<b>サイチンガ研究</b> <small>——内モンゴル現代文学の礎を築いた詩人・教育者・翻訳家</small> <b>都馬バイカル 著</b>	四六判上製／280頁 定価（本体価格3000円+税） 2018年11月刊 ISBN 978-4-8460-1778-1	モンゴル民族の精神的近代化とモンゴル民族の統一国家誕生に 適進した彼の半生は激しい歴史的変転によって翻弄されていった。 本書はそうした彼の生涯を明らかにした初の本格的な研究書。	冊
22	<b>西行の時代</b> <small>——崇徳院・源義経・奥州藤原氏～滅びし者へ</small> <b>堀江朋子 著</b>	四六判上製／304頁 定価（本体価格2400円+税） 2021年1月刊 ISBN 978-4-8460-2012-5	平家一族の栄華と滅亡、崇徳法皇の配流、頼朝の奥州攻めと義 経の死……。奥州藤原氏とのかかわりを軸に、史実を踏まえつつ 西行の生涯と生きた時代を情感豊かに描く歴史小説。	冊
23	<b>リブトン自伝</b> <small>トーマス・リブトン著／ノグチ・ユカ 訳</small>	四六判上製／332頁 定価（本体価格2800円+税） 2022年2月刊 ISBN 978-4-8460-2125-2	今なお紅茶の代名詞としてその名を世界に知られるスコットラ ンドの食料商トーマス・リブトン（1848～1931年）が執筆した 自伝を初めて日本語で紹介する。図版28点。【序文：リブトン 広報部マネージャー中村力也】	冊
24	<b>ハピネス 幸せこそ、あなたらしい</b> <small>ティナ・ターナー著／栗原淑江 訳</small>	四六判並製／332頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年10月刊 ISBN 978-4-8460-2213-6	「ロックンロールの女王」と呼ばれた伝説の歌手、ティナ・タ ナーによる幸福論。80年の人生のなかで困難をいかに克服し 幸福と成功を手に入れたか、また、読者自身が運命を転換し夢 を実現する方法についてのアドバイスを語る。	冊
25	<b>新居格の生涯</b> <small>——自治を最高の基礎として</small> <b>小松隆二 著</b>	四六判上製／272頁 定価（本体価格3000円+税） 2023年5月刊 ISBN 978-4-8460-2274-7	地方自治の先駆者の全体像 読売・大阪毎日・朝日の記者を経て、アナキズムの実践者、小 説家、翻訳家として活躍した、吉野作造を師と仰ぐ「新居格」 は、戦後第1回の選挙で杉並区長に当選する！	冊
26	<b>「無策大道」を往く</b> <small>——熊本県人・小山令之の日本</small> <b>小山紘 著</b>	四六判上製／288頁 定価（本体価格2800円+税） 2023年12月刊 ISBN 978-4-8460-2294-5	弁護士・政治家、そして理想を抱き満州国へ——。日本が戦争 に突入していく時代、奉天で客死した“肥後モッコス”的苦烈な 五十七年の生涯を、祖父への秘めた思いとともにたどる。令 之の長男・岑雄の手記「我が中国の青春——兵士の記録より」 を一部併録。	冊
27				冊
28				冊
29				冊
30				冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様 冊

■歴史・文化 > 海外事情

page 1/3

1	マレーシア村落社会とブミプトラ政策 堀井健三 著／末廣昭 編	A5変判上製／366頁 定価（本体価格3000円+税） 1998年7月刊 ISBN 978-4-8460-0051-6	1995年に死去した故・堀井健三氏の過去30年以上に及ぶマレーシア研究。その中から代表的論文と研究エッセイを厳選し、3つの分野に分類し、7つの論文と9つの小論で構成する。	冊
2	中国「戯れ歌」ウォッティング 南雲智 著	四六判上製／208頁 定価（本体価格1800円+税） 2000年2月刊 ISBN 978-4-8460-0079-0	為政者や権力者に題材を求め、日頃の鬱憤や憤満を吐き出す、庶民のなかから生まれた口承文芸である中国の「戯れ歌」130篇を解説し、現代中国の最新事情に迫る。	冊
3	アイルランド夢隨想 花田久徳 著	四六判上製／268頁 定価（本体価格2200円+税） 2003年1月刊 ISBN 978-4-8460-0092-9	政治的中立を堅持し、経済発展をひた走るアイルランド。ケルトの星もてはやされる聖なる島国を訪ね、歴史と今を結ぶ幻想の回廊を歩く。恰好のアイルランド入門書。	冊
4	霧に包まれたイギリス人 東浦義雄 著	四六判上製／184頁 定価（本体価格1800円+税） 2002年12月刊 ISBN 978-4-8460-0094-3	ジャケットを着たジャガイモ、にわか雨が降っても洗濯物は取り込まない.....著者自らの滸英体験に基づきながら、彼の地に残る不可解な生活習慣の由来を探り、伝統を重んじる国の奥深い魅力を紹介。	冊
5	わが心の中のロシア 原卓也 著	四六判上製／260頁 定価（本体価格2000円+税） 2002年12月刊 ISBN 978-4-8460-0095-0	豊饒なるロシア文学研究余滴——。「静かなドン」から「赤の広場」まで、翻訳と研究に半生を捧げてきた著者がつづるロシア歳時記。新聞、雑誌に掲載のエッセー類をまとめ単行化。	冊
6	だれにロシアは住みよいか ネクラーソフ 著／大原恒一 訳	四六判上製／392頁 定価（本体価格3000円+税） 1993年6月刊 ISBN 978-4-8460-0108-7	十九世紀を生きた民衆詩人が、農奴制に深く切り込み、ロシア的性格の本質に迫った、感動の長編叙事詩。	冊
7	「一国二制度」下の香港 興梠一郎 著	四六判上製／398頁 定価（本体価格3000円+税） 2000年9月刊 ISBN 978-4-8460-0176-6	異なる体制の狭間で揺らぐアジアの大都市を政官財に即して描く待望の新香港入門！ IT革命とグローバル化による都市空間の変容をつぶさに検証しポスト返還後の香港の“現在”を総括する。	冊
8	“マレーシア発”アジア的新生 アンワル・イブラヒム 著／坪内淳 訳	四六判上製／189頁 定価（本体価格2000円+税） 2003年9月刊 ISBN 978-4-8460-0375-3	マレーシアの首相マハティールの後継者と目されながら、突然逮捕され、禁固刑に処せられた元副首相兼蔵相アンワル・イブラヒムの「哲学的思想」の神髄が明かされる。獄中からの知識人の叫び！	冊
9	コロンビア内戦 ——ゲリラと麻薬と殺戮と 伊高浩昭 著	四六判上製／341頁 定価（本体価格2500円+税） 2003年10月刊 ISBN 978-4-8460-0376-0	9・11から2年、ブッシュ米政権の対テロ世界戦略に組み込まれた南米コロンビア。左翼ゲリラvs国軍+極右準軍部隊の戦闘が今も続き、驕れる麻薬資金が乱れ飛ぶ。40年に及ぶ泥沼の内戦に、真の出口はあるのか？	冊
10	南アフリカ ——ポスト・マンデラの行方 櫻泰邦 著	四六判上製／290頁 定価（本体価格2300円+税） 2004年2月刊 ISBN 978-4-8460-0383-8	先進国「南ア」の政治・経済構造を紹介。1991年にアパルトヘイトを全廃して、新たなる社会構築を進めて10数年、負の遺産を背負いながらの民主化の過程を、現地の情報と自らの体験に基づいて明らかにする。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
冊数計			
冊			

■歴史・文化 ≫ 海外事情

page 2/3

11	中国子ども考 ——創りだされる中国の未来  小出湧三 著	四六判上製／256頁 定価（本体価格2000円+税） 2003年11月刊  ISBN 978-4-8460-0498-9	創りだされる中国の未来 中国の一流大学・西安交通大学で教鞭をとった著者による実践記録。大手マスコミの偏った中国礼賛や批判など安い報道に一石を投じ、眞の民間外交の道を説き明かす。	冊
12	反核の騎士ヴァヌヌと私のイスラエル体験記  ガリコ美恵子 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格1800円+税） 2017年1月刊  ISBN 978-4-8460-1589-3	25年前、夫の故郷イスラエルに移住した日本人女性の奮闘記。著者の体験をいっそう深化させたのは、ある反核の騎士との出会いだった！ モルデハイ・ヴァヌヌはイスラエルの核兵器開発の実態を内部告発したため国家反逆罪で18年間獄にとらわれていた。	冊
13	ユダヤ大悪列伝  鳥賀陽正弘 著	四六判並製／224頁 定価（本体価格1600円+税） 2017年9月刊  ISBN 978-4-8460-1649-4	文化や経済に多大なる貢献をしてきたユダヤ人。その一方、欧米で起きた巨額詐欺事件の多くも、ユダヤ人による犯罪だった——狡智の限りを尽くした数々の悪行の事例を紹介！	冊
14	韓国 ——近景・遠景  延恩株 著	四六判並製／280頁 定価（本体価格2000円+税） 2018年5月刊  ISBN 978-4-8460-1666-1	韓国に生まれ、日本に暮らし20年。日韓両方の視点をもつからこそ見えてきた故国。「旧暦」での生活、食、学歴社会……。著者の目に映った〈韓国〉と〈日本〉。近くで遠い2つの国の差異と類似を行き来しながら、リアルな隣国の風景を活写する。	冊
15	トリニダード・トバゴ ——カリブの多文化社会  鈴木美香 著	四六判並製／336頁 定価（本体価格2700円+税） 2018年9月刊  ISBN 978-4-8460-1744-6	カリブの国、トリニダード・トバゴの一般事情を、現地の大天使館に6年間勤務した著者が紹介。有名なカーニバルや楽器スティールパンのほか、政治、経済、外交、多様な人種、宗教、文化、人々の暮らしまで、豊富なデータやエピソード・写真をまじえて解説する。	冊
16	中国人とはどういう人たちか ——日中文化の本源を探る  趙方任 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2200円+税） 2019年1月刊  ISBN 978-4-8460-1781-1	中国人はなぜ別に並ばないのか、なぜ周囲に気を遣わないのかなど、日本人なら誰もが抱く疑問に20年以上を日本で生活している著者が、自分の研究領域である中国の歴史を紐解き、文献を読み解く。	冊
17	韓国——ことばと文化  延恩株 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2000円+税） 2021年3月刊  ISBN 978-4-8460-2004-0	「ことば」に密着しながら、韓国現代事情を身近な、興味深い事象から解き明かす、韓国を知りたいひとには絶好の「お役立ち」書。	冊
18	「満洲」夢のあとさき ——日本語教師の記録  建石一郎 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格2200円+税） 2021年5月刊  ISBN 978-4-8460-2045-3	中国東北部に位置する吉林省長春市の東北師範大学に日本語教師として赴任した著者の奮闘記である。本書は日本語教師の単なる日本語教育の記録ではない。	冊
19	モンゴルはどこへ行く  窪田新一 編著	四六判並製／272頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年2月刊  ISBN 978-4-8460-2131-3	本書は現在のモンゴルがどのような国づくりをしようとしているのか、さまざまな角度から読み解いて、遊牧のしがらみとも言えるいくつもの壁と戦いつつある姿を紹介することを意図している。現代のモンゴル政治、日本とモンゴルの外交関係樹立に至る歴史、モンゴル農業の実情、環境問題、モンゴル伝統医療の現状、観光業、モンゴルの食、モンゴルの人材育成、日本	冊
20	スペイン学 スペイン学 第17号  京都セルバンテス懇話会 著	A5判並製／172頁 定価（本体価格2000円+税） 2015年5月刊  ISBN 978-4-8460-1430-8	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評から成る。渡辺万里（料理研究家）、吉田彩子（清泉女子大学）、金閥あさ（スペイン大使館）ほか。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 海外事情

page 3/3

21	スペイン学 スペイン学 第18号  京都セルバンテス懇話会 著	A5判並製／240頁 定価（本体価格2400円+税） 2016年5月刊  ISBN 978-4-8460-1514-5	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評から成る。渡辺万里（料理研究家）、吉田彩子（清泉女子大学）、金闇あさ（スペイン大使館）ほか。	冊
22	スペイン学 スペイン学 第19号  京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／132頁 定価（本体価格2000円+税） 2016年4月刊  ISBN 978-4-8460-1619-7	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評等から成る。片倉充造（天理大学）、桑原真夫（詩人）、大楠栄三（明治大学）ほか。	冊
23	スペイン学 スペイン学 第20号  京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／120頁 定価（本体価格2000円+税） 2018年5月刊  ISBN 978-4-8460-1720-0	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評から成る。講演録（第19回京都セルバンテス懇話会長崎大村大会）他	冊
24	スペイン学 スペイン学 第21号  京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／180頁 定価（本体価格2200円+税） 2019年3月刊  ISBN 978-4-8460-1807-8	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評から成る。講演録（京都セルバンテス懇話会第20回記念全国大会奈良）記念講演“あるスペイン学徒の半世紀”（水戸博之）他	冊
25	スペイン学 スペイン学 第22号  京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／256頁 定価（本体価格2400円+税） 2020年3月刊  ISBN 9784846019167	◎論文 ボルヘスと読む『ドン・キホーテ』最終章—あるいはドン・キホーテの死（3）／山田真史 セルバンテスの戯曲は何故上演されなかつたのか—『嫉妬の館とアルデニアの森』を例に／高橋博幸 ペルナルダの絶体絶命—ロルカ『ペルナルダ・アルバの家』理	冊
26	スペイン学 スペイン学 第23号  京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／196頁 定価（本体価格2200円+税） 2021年3月刊  ISBN 978-4-8460-2044-6	◎論文 フィリピン諸島におけるスペインの伝道語学に関する予備的考察／岡本信照 ボルヘスと読む『ドン・キホーテ』の最終章—あるいはドン・キホーテの死（4）／山田真史 詩的理性とフェミニズムについて—マリア・サンブラー／野中モニカ	冊
27	スペイン学 スペイン学 第24号  京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／200頁 定価（本体価格2200円+税） 2022年3月刊  ISBN 978-4-8460-2147-4	◎論文 ボルヘスと読む『ドン・キホーテ』の最終章（5）／山田真史 スペイン語とブラジルポルトガル語の語彙の異同—日本人習者の気づきとともに両言語学習を考える／野中モニカ	冊
28	スペイン学 スペイン学 第25号  京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／128頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年3月刊  ISBN 978-4-8460-2259-4	◎論文 ロルカ作品の日本初訳をめぐって—戦前日本と、同時代人としてのロルカ／平井うらら ボルヘスと読む『ドン・キホーテ』の最終章（6）／山田真史 スペイン人と日本人が備える「総合的感覚」をめぐる—考察／小阪知弘	冊
29				冊
30				冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 民俗・風俗

page 1/3

1	トイレットペーパーの文化誌 西岡秀雄 著	四六判上製／200頁 定価（本体価格1400円+税） 1993年1月刊 ISBN 978-4-8460-0001-1	世界六十ヵ国三〇〇種類を考現学する！マンガ・クロスワード・広告が印刷されたもの、バリバリの葉包紙なみの紙、紙代わりの竹べら、トウモロコシのひげ。世界各地のトイレ事情を紹介し、トイレット文化を語る。	冊
2	エスノナショナリズムの胎動 ——民俗問題再論 加藤一夫 著	四六判上製／238頁 定価（本体価格2600円+税） 2000年1月刊 ISBN 978-4-8460-0078-3	冷戦終結以降、様々なエスニック集団が自身の文化・領域・国家を求めて動き始めていく。この新たなエスニック・リバーバル現象とナショナリズムの関係を整理し、その意味を探る民族問題再入門。	冊
3	江戸 東京の神田川 坂田正次 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格2200円+税） 1987年2月刊 ISBN 978-4-8460-0168-1	江戸、東京の成立に深く関わる河川神田川の、水源から河口までを取材し、その景観、風物の世相史でつづった神田川物語。豊富な図版で、東京の社会史と神田川の関係を語る。	冊
4	大正博物館秘話 椎名仙卓 著	A5判上製／280頁 定価（本体価格3000円+税） 2002年3月刊 ISBN 978-4-8460-0220-6	いまから130年前に誕生した博物館。その当初の目的は、広く民衆に社会教育を施すことにあった。正倉院の開封調査からミイラの公開まで、折々のエピソードを交えて綴る労作。	冊
5	浪漫・亀の尾列島 小松光一 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格1500円+税） 2001年8月刊 ISBN 978-4-8460-0288-6	あの『夏子の酒』龍錦のモデル、幻の米「亀の尾」。その魅力にひきこまれる人々の物語。	冊
6	竜神信仰 ——諏訪神のルーツをさぐる 大庭祐輔 著	四六判上製／318頁 定価（本体価格3000円+税） 2006年5月刊 ISBN 978-4-8460-0314-2	天に竜がすみ雨と共に水中におりる。天竜の考え方は古代朝鮮にあるが、諏訪には古代朝鮮につながる遺物が多い。その文化の、ひとつは伊勢を経て、ひとつは出雲から日本海、越後を経て、諏訪へともたらされた経緯を解明する。	冊
7	冷たいおいしさの誕生 ——日本冷蔵庫100年 村瀬敬子 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格1800円+税） 2005年10月刊 ISBN 978-4-8460-0392-0	家庭をつくった冷蔵庫。時代のおいしさを探究しながら進化し続ける冷凍・冷蔵技術は、食卓に何をもたらしたか？ 食卓の風景と冷蔵庫の文化史。	冊
8	失われた遺産 ——クメール遺跡盗掘の謎にせまる 長島正幸 著	四六判上製／228頁 定価（本体価格2000円+税） 2002年11月刊 ISBN 978-4-8460-0532-0	なぜ国宝は売買されるのか。窃盗団の暗躍により廃墟と化しつつあるカンボジア古代遺跡。東南アジアの密輸ルートの実態を現地取材した渾身のルポルタージュ。	冊
9	トイレになった男 ——衛生技師トマス・クラッパー物語 ウォレス・レイバーン 著／ウサミナオキ 訳	四六判上製／222頁 定価（本体価格1500円+税） 2005年3月刊 ISBN 978-4-8460-0554-2	ヴィクトリア朝時代のイギリスで、近代初となる水洗トイレを発明したトマス・クラッパーの物語。エドワード7世、ジョージ5世に仕えた英国王室御用達技師の「糞尿まみれの一代記」。	冊
10	ヴァイブレーターの文化史 ——セクシュアリティ・西洋医学・理学療法 レイチャエル・P・メインズ 著／佐藤雅彦 訳	A5判上製／304頁 定価（本体価格3200円+税） 2010年1月刊 ISBN 978-4-8460-0835-2	ギリシャ・ローマ時代からの性をめぐる文化的変遷をたどり、治療器具として技術革新してきたヴァイブレーターの軌跡を克明に追って、女性のエクスタシーの復権を高らかに宣言した名著。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 民俗・風俗

page 2/3

11	〈改訂新版〉パリ職業づくし ——中世～近代の庶民生活誌 F・クライン・ルブル、ポール・ロレツ著/北澤真木 訳	四六判上製／328頁 定価（本体価格3000円+税） 2015年11月刊 ISBN 978-4-8460-1472-8	人間は生きるために無数の職業を創業し、廃業してきたが、著者は、葬式通報人・鍊金術師など、120人余の仕事を収集し、図版を添えて庶民の「職業の変遷史」を追求する！	冊
12	奄美の人・暮らし・文化 ——フィールドワークの実践と継続 民俗文化研究所奄美班 編著／植松明石 監修	B5変判並製／334頁 定価（本体価格4200円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1521-3	40年以上にわたって収集された、奄美の産業・暮らし・年中行事・文化・食事の記録。『南海日日新聞』2016年6月30日付でも紹介された、南国の風土や風俗を訊ねた女子大ゼミのフィールドワークの集大成。	冊
13	伝承 折りひな ——かやら草うつし 小林一夫 監修	B5変判並製／76頁 定価（本体価格2200円+税） 2018年3月刊 ISBN 978-4-8460-1699-9	江戸時代後期の足立一之による模写資料「かやら草」。明治、大正、昭和を経て語り継がれた伝承の折りひなを、世代を越えた全国のファンの要望にこたえ、お茶の水おりがみ会館館長・小林一夫の監修で発行。あなたも親王皇后・三人官女・五人囃子を、ご自身の手で折ってみませんか？	冊
14	韓国と日本の建国神話 ——太陽の神と空の神 延恩株 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格2400円+税） 2018年12月刊 ISBN 978-4-8460-1765-1	韓国と日本の始祖・建国神話に見られる太陽の神と天の神信仰の比較研究。比較研究の格好の材料でありながら、両国でこれまで総合的に研究されてこなかった分野を徹底追究！	冊
15	一度は訪ねてみたい日本の水と土 ——先人達が築いた農の礎 一般財団法人日本水土総合研究所 著	B5判並製／210頁 定価（本体価格1800円+税） 2020年4月刊 ISBN 978-4-8460-1933-4	全国85選の農業遺産を疏水やため池・ダム、棚田・水田遺跡、段畑、橋、震災復興など6つのテーマに分けて紹介するガイドブック。成り立ちから当時の先人達の苦労と技術力、現在の地域との関わりなどを伝え、ご当地グルメや宿泊施設、温泉など周辺のオススメスポットも掲載。	冊
16	ケルト神話・伝承事典 木村正俊 著	四六判上製／328頁 定価（本体価格3800円+税） 2022年7月刊 ISBN 978-4-8460-2177-1	ギリシア・ローマ神話、北欧神話と並び、ヨーロッパの三大神話の一つであるケルト神話の最重要項目を網羅。ケルト神話の全体的な物語群の構図、固有の価値と豊かな魅力を伝える359項目に、その歴史的意味を詳しく解説した序論を添えた。欧文索引完備。	冊
17	斎藤たま 落し紙以前 斎藤たま 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格1800円+税） 2005年2月刊 ISBN 978-4-8460-0169-8	紙の前は何で拭いていたのか？葉っぱ、藁、とうもろこし皮、木へラ竹へラ、藁、それから縄も？日本各地を訪ね歩き、紙が広まるまで、日本人が何を使っていたかを調べた便所にまつわる民俗誌。	冊
18	斎藤たま まよけの民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2500円+税） 2010年2月刊 ISBN 978-4-8460-0870-3	人びとは赤い唐辛子、臭いニンニク、棘のあるヒイラギを家の周りに取り付けて、まのもの侵入を防いできた。北海道・二風谷のテッコッペから沖縄・石垣島のヤドブレまで、今に伝わる各地のまよけの風習を丹念に拾い集めた貴重な記録。	冊
19	斎藤たま 箸の民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格2300円+税） 2011年11月刊 ISBN 978-4-8460-0877-2	日本人の食卓に欠かせない箸。各地に見られる桑や南天の箸から、香り高いクロモジの箸、九州の正月箸・栗箸など、さまざまな箸の由来をたずねる全国“聞き書き”民俗誌。	冊
20	斎藤たま 賽銭の民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2300円+税） 2010年9月刊 ISBN 978-4-8460-0879-6	錢の前は米だった。米の前には石だった……。賽銭本来の姿とは？日本人は、なぜ賽銭を放り投げるのか。賽銭にまつわるあれこれを日本各地にたずね歩く、〈聞き書き民俗誌〉の第四集。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

冊

## ■歴史・文化 ≫ 民俗・風俗

page 3/3

21 斎藤たま わらの民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／208頁 定価（本体価格2200円+税） 2011年3月刊 ISBN 978-4-8460-0886-4	日本人の暮らしが、「わら」とともにあったころ。古来、その自然のぬくもりで私たちの暮らしを温かくつんできた、わら。布団、畳床、蓑、わらじ、ぞうり、いづめ、むしろなど、さまざまなわらのある暮らしをたずね歩く全国“聞き書き”民俗誌。	冊
22 斎藤たま 便所の民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2300円+税） 2011年7月刊 ISBN 978-4-8460-1072-0	日本全国、便所まわりの総点検。便所の名前を「はばかり」というわけ。便所で転ぶと長生きしない? 女の立小便の形とは? 各地に残る、便所にまつわる愉快でふしきな風習を拾い集めた、好評“聞き書き”民俗誌。	冊
23 斎藤たま 野山の食堂 ——子どもの採集生活 斎藤たま 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格2600円+税） 2013年8月刊 ISBN 978-4-8460-1253-3	草の芽、茎、花、根、果実、木の実……かつて子どもたちにとつて、そのどれもが自然のご馳走だった。野山の食と遊びにまつわる風習を各地にたずね、歌やスケッチとともに収めた貴重な聞き書き民俗誌。	冊
24 斎藤たま 暮らしのなかの植物 斎藤たま 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格3000円+税） 2013年8月刊 ISBN 978-4-8460-1259-5	人々の暮らしが自然とともにあった頃、大人たちは生きるために植物をとことん利用し、草花はいつも子どもたちの遊び相手だった。日本人の生活と植物の関わりを全国に訪ねる、豊かな聞き書き民俗誌。	冊
25 斎藤たま 子どもの言いごと 斎藤たま 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格2600円+税） 2022年12月刊 ISBN 978-4-8460-2223-5	囁し唄に遊び唄、悪態やいたずらの唄、太陽や月や風や雨への願いごと…。子どもらの元気な声がこだまする、各地の素朴で楽しい伝承唄を集める。「あの子、どここの子」「お月さんいくつ」「泣きみそ三ռめ」「煙はそっちやいけ」など全52項目。	冊
26 斎藤たま 新まよけの民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格2200円+税） 2023年1月刊 ISBN 978-4-8460-2225-9	古来、まよけに最高のものとされる火とそれに連なる赤い色はもちろんのこと、黒色や白色も、桑木やスキや山椒に唐辛子、唾に糞に便所までもがまよけであった。現在では収集の難しくなった各地に伝わるまよけ・厄よけ・病よけの風習を数多く収める。	冊
27			冊
28			冊
29			冊
30			冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 單数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 紀行文

page 1/3

1	世界鉄道珍道中 山下裕 著	四六判並製／258頁 定価（本体価格1600円+税） 1993年1月刊 ISBN 978-4-8460-0082-0	還暦を過ぎた著者が世界61カ国を踏破。ヘルシンキの置き引き、ヤンキーおばさんとの出会い、石炭ストーブのあるロシア号、ボルトガル女性の愚痴話など、旅先での数々のエピソードをユーモアと涙でつづった珍紀行。	冊
2	世界船旅漫遊記 山下裕 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格1456円+税） 1992年5月刊 ISBN 978-4-8460-0083-7	悠久自適の老後には船旅が最高！ と、ジーパンにズックの鉄道スタイルを捨てて、クイーン・エリザベス二世号に、90歳の父親連れて乗船する。そこでの見聞記と、南極・パナマ運河などの船旅を綴る9話。	冊
3	マニラ不思議物語 松永努 著	四六判並製／284頁 定価（本体価格2000円+税） 1995年8月刊 ISBN 978-4-8460-0084-4	人肉食男、ギャング、炎天下のイエス、ゲリラ、政界寝業師、爆弾漁民など、マニラ特派員時代にフィリピンでこそ出会えた人物の奇怪な事件簿。	冊
4	マニラウォッキング ——素顔のフィリピン 藪野正樹 著	四六判並製／228頁 定価（本体価格2000円+税） 1986年11月刊 ISBN 978-4-8460-0086-8	サリサリ・ストア（雑貨屋）を経営し、ダウンタウンに暮らした著者が、イラストをはさみながら映画、ファッションなどを通してフィリピン人の琴線にふれる。	冊
5	白雲のたなびく国 ——ニュージーランド物語 金山等 著	四六判上製／222頁 定価（本体価格1500円+税） 1997年2月刊 ISBN 978-4-8460-0088-2	世界的な女流作家、K. マンスフィールドの母国、そして羊とキーウィで知られる南海の楽園ニュージーランド。マオリの唄が流れる空に南十字星が輝き、サザン・アルプスの氷原と湖水に映える。-そこに生きる人びとの生活を英文学者の目を通して描いた紀行文。	冊
6	マニラ・エンジョイ・トラブル 苦瀬博仁 著	B6判上製／208頁 定価（本体価格1500円+税） 1997年5月刊 ISBN 978-4-8460-0093-6	マニラに住んでみた！ 初めての海外生活を、フィリピンのマニラで体験した家族4人の、住宅事情に始まり、使用人、商売、買物、ゴルフ、パーティー、旅行、交通事情など、様々なエピソードで綴る、マニラ流生活マニュアル。	冊
7	どこへ行ってもジャンヌ・ダルク 福本秀子 著	四六判上製／192頁 定価（本体価格1800円+税） 2003年7月刊 ISBN 978-4-8460-0334-0	パリからジャンヌ縁の地オルレアン、ロレーヌ、そして隣国ベルギーまで、聖女ジャンヌの加護のもと、フランス中世と現在を往来しあながら町と人と歴史の交流を綴る紀行エッセイ。	冊
8	スペイン・サンティアゴ巡礼の旅 滝口鉄夫 著	四六判上製／290頁 定価（本体価格2500円+税） 2004年5月刊 ISBN 978-4-8460-0338-8	歴史の息吹を心に刻む写真紀行。聖地サンティアゴへ向け、中世から存在する教会や聖堂を訪ねながら、イスラムとキリストとの宗教戦争の果てに生まれたスペインのもつ独自の芸術を写し出す。	冊
9	論創叢書5 イスラム巡礼 白雲遊記 田中逸平 著	四六判上製／312頁 定価（本体価格4600円+税） 2004年10月刊 ISBN 978-4-8460-0339-5	困難なメッカ巡礼を果たし、偏狭な民族主義を越えて行動した思想家田中逸平の主著に新資料を附して新装復刊。	冊
10	エーゲ海ゆ らゆら 滋澤幸子 著	四六判上製／270頁 定価（本体価格2000円+税） 2004年9月刊 ISBN 978-4-8460-0340-1	トルコからギリシアへ、エーゲ海をゆく。紺碧の海と白い家、世界中の人々を魅了するエーゲ海は、太古より人類の歴史の重要な舞台であった。陽光に輝くエーゲ海を島から島へゆらゆらと、トルコを専攻する著者が世界史のドラマの跡を訪ねる。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

## ■歴史・文化 ≫ 紀行文

page 2/3

11	ローマの青空 ——ぼくの好きなイタリア 長谷川満 著	四六判上製／238頁 定価（本体価格1800円+税） 2004年11月刊 ISBN 978-4-8460-0341-8	パン屋の駆け落ち（午後三時の恐怖／夫婦仲直りの秘訣）、「バス停」は逃げる（懐かしき迷アナウンス／夏の捕物帳）、自由は、お好き？（人騒がせは、やめて！／炎いのソーセージ）、サヨナラの仕方（薩摩の心意気／老後の楽しみ）、愛のメッセージ（静かな生活／天女の如く）	冊
12	リビア物語 ——世界遺産と大砂漠の旅 滝口鉄夫 著	四六判上製／214頁 定価（本体価格2500円+税） 2007年2月刊 ISBN 978-4-8460-0343-2	リビアに残る五つの「世界遺産登録」の全てを数千キロにわたって走破し取材、サハラ砂漠の奥地に分け入り、紀元前800年～紀元前後の有名な二ヶ所の「岩壁画」をカメラに収める。	冊
13	アジア聖地行 ——釈迦と神々の都 滝口鉄夫 著	四六判上製／310頁 定価（本体価格2500円+税） 2008年12月刊 ISBN 978-4-8460-0346-3	仏像・寺院・遺跡の旅。釈迦誕生の地、インドからスリランカへ、インドネシアのジャワ、タイ、ベトナム、カンボジア、チベット、パキスタンを経て中国シルクロードへと「釈迦の魂」を追う。	冊
14	遙かなるヒマラヤ ——絵描きトレッキング紀行 小野克之 著	四六判上製／283頁 定価（本体価格2000円+税） 2003年1月刊 ISBN 978-4-8460-0433-0	標高5000mで絵を描く!? ヒマラヤの厳しい自然に身を置き、10年間油絵を描きつづける画家の、8ヶ月にわたる絵画制作の記録。	冊
15	オートバイで行こう！ ——ボーン・トゥ・ビィ・チーブ 栗原裕孝 著	四六判並製／222頁 定価（本体価格1500円+税） 2002年10月刊 ISBN 978-4-8460-0534-4	関東地方の日帰りツーリングを楽しむ著者がバイク旅の面白さを語り尽くす！ 見慣れた景色を普段とは違った角度から見つめ、そこにある日常を独特の筆致で綴った痛快エッセイ。お気楽ツーリングのススメ。	冊
16	隠岐共和国ふたたび ——「隠岐学セミナー」での出会い 牧尾実 著	四六判上製／205頁 定価（本体価格1500円+税） 2008年9月刊 ISBN 978-4-8460-0691-4	隠岐島に革命(明治元年)はあったのか？ 儒学者・中沼了三(1816～96年)の人物像とは？ 奈良県十津川・文武館との関係は？ 毎年開催の「隠岐学セミナー」はその謎を解く。	冊
17	インド探訪 タゴール暁子 著	四六判上製／312頁 定価（本体価格2200円+税） 2011年6月刊 ISBN 978-4-8460-0845-1	詩聖タゴール生誕150周年記念復刊。変わらないインド・変わらないインド、50年間の重層するメモワールを、万感の思いをこめて織り上げた珠玉のエッセイ。50葉余の美しい写真を添え、装いもあらたにお届けする。	冊
18	四国へんろ道ひとり旅 菅卓二 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格1600円+税） 2011年11月刊 ISBN 978-4-8460-0847-5	阿波の一番札所『靈山寺』から讃岐の八十八番『大窪寺』までの1200キロを四十余日の通し打ちで二度の結願を果たした著者が、へんろ道での偶然の出逢いや、宿での自由闊達な語らいをつづる。	冊
19	本州横断「塩の道」ひとり旅 ——旅路に想う 同世代人が歩んだ戦後半生 菅卓二 著	四六判並製／296頁 定価（本体価格1800円+税） 2013年6月刊 ISBN 978-4-8460-1252-6	四国霧場八十八カ所巡礼の旅を終え、傘寿を迎える著者が、静岡・御前崎から、山岳風景に彩られた信濃路を抜け、新潟・糸魚川へと至る「塩の道」(400キロ)を再び踏破する！	冊
20	マジカル・ミステリー・ハワイ ——オアフ島路線バス乗り放題の旅 辻村裕治 著	四六判上製／200頁 定価（本体価格2000円+税） 2014年9月刊 ISBN 978-4-8460-1359-2	自称「重度ハワイ病」の著者がめぐった、とっておきのオアフ島バスの旅。冷えたビールを片手にザ・バスに乗り込めば、ひと味違ったハワイが見えてくる。さあ、ザ・バスの車窓からハワイに乾杯！	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■歴史・文化 ≫ 紀行文

page 3/3

21	東京発 遠野物語行 井出彰 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格1600円+税） 2015年7月刊 ISBN 978-4-8460-1453-7	アイヌ語「ト一（湖沼）」と「ヌップ（丘原）」が由来の「遠野」は、遠くで近い民俗学のドリームランド。宮沢賢治、佐々木喜善、柳田國男ら、多くの文人を魅了した土地を流離う著者が出会った景色と『遠野物語』を巡る文章がこだまする異色の東北文学紀行。	冊
22	八十歳「中山道」ひとり旅 菅卓二 著	四六判並製／272頁 定価（本体価格1800円+税） 2015年10月刊 ISBN 978-4-8460-1471-1	江戸時代が甦る 歴史道を歩く 初夏の中山道（530キロ）を20余日かけ2度踏破した著者が、武州路・上州路・東信濃路・木曽路・美濃路・近江路「六十九次」の《隠された見所》を紹介しつつ、《出会った人々》とのエピソードを語る。	冊
23	パリの毒殺劇 ——ルイ十四世治下の世相 F・ファンク＝ブレンターノ 著／北澤真木 訳	四六判上製／384頁 定価（本体価格3800円+税） 2016年4月刊 ISBN 978-4-8460-1504-6	17世紀フランス社会の実態を暴くドキュメント！ 宮廷毒殺事件の全貌がここに。初代パリ警察長のラ・レーは〈毒殺事件〉の隠蔽工作を行う国王・重臣・ブルジョワ呪術師等の前に身を挺して立ち向かう。	冊
24	上海スケッチ集 薮野正樹 絵と文	四六判上製／192頁 定価（本体価格1800円+税） 2016年10月刊 ISBN 978-4-8460-1572-5	上海の道路事情、暮らし向き、人の気質、中国と中国料理.....。画材を担いで眺めた上海の街角と人々のあれこれ。豊富なエピソードを交え、軽妙なタッチで綴る楽しい上海入門！	冊
25	旅、国境と向き合う 青木怜子 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2500円+税） 2019年6月刊 ISBN 978-4-8460-1827-6	西欧・北欧諸国、オセアニア、インド、ヨルダン、エジプト、ウガンダにケニア.....自らの旅の記憶と体験をたどりながら、国境がもつ意味と、国境がつきつける今日の課題について思索する歴史紀行。	冊
26	メドウーサの首 ——私のイタリア人文紀行 徐京植 著	四六判上製／184頁 定価（本体価格2000円+税） 2020年5月刊 ISBN 978-4-8460-1929-7	旅を重ねたイタリアで再び出会った、カラヴァッジョやミケランジェロ、モランディ、マリノ・マリーニ、そしてブリーモ・レーヴィ....。今という時代と、人間の本質への深い洞察に満ちた紀行エッセイ。2018年に韓国で翻訳出版され、広く好評を得た書を編み直し、新たに刊行。	冊
27	ウーズ河畔まで ——私のイギリス人文紀行 徐京植 著	四六判上製／168頁 定価（本体価格1800円+税） 2021年2月刊 ISBN 978-4-8460-2020-0	奴隸制廃止論者だった風景画の巨匠ターナー、帝国をからかう現代美術家ショニバレ、ナチスの脅威が迫った1941年、毛皮のコートのポケットに石を詰め込んで入水したウルフ...これら得難い人々との時空を超えた対話を求めイギリス各地を訪ねた紀行エッセイ。	冊
28	草原に生きる アラタンホヤガ 著	A5判並製／244頁 定価（本体価格2200円+税） 2022年4月刊 ISBN 978-4-8460-2068-2	内モンゴルの“今日、を撮る オールカラーでおくる中国内モンゴル自治区の現在。内モンゴル自治区から奪われようとしているのは「モンゴル語」だけではないとする著者の写真とエッセイ！	冊
29				冊
30				冊